

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	住宅計画小委員会	主 査 名：丁 志映 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (住宅計画運営委員会)	委員長名：清家 剛 主 査 名：清水 郁郎
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2024 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会は、「住居・住宅地（大会発表論文分類による）with コロナ時代」を対象とした課題を検討することを目的とし、下記の重要かつ緊急性のある課題を検討する。</p> <p>初年度：・「新集まって住む（with コロナ時代）」をテーマに、過去の関連住宅計画研究の再構築とまとめ ・第 17 回住宅系研究論文報告会の実施 ・住宅計画関連の専門家によるオンライン研究成果発表会の実施など</p> <p>2 年度：・「新集まって住む（with コロナ時代）」の出版企画（2 年目） ・住宅計画関連の専門家によるオンライン研究成果発表会の実施 ・外部実務家との連携による見学会・研究会の実施 ・第 18 回住宅系研究論文報告会の実施など</p>	
委員構成 (委員名（所属）)	委員公募の有無：無	
	主査：丁 志映（千葉大学） 幹事：梅本 舞子（筑波技術大学） 委員：川崎 直宏（(株)市浦ハウジング&プランニング）、佐々木 誠（日本工業大学）、定行 まり子（日本女子大学）、鈴木 雅之（千葉大学）、関川 華（近畿大学）、高井 宏之（名城大学）、高田 光雄（京都美術工芸大学）、土井 脩史（大阪公立大学）、藤谷 英孝（足利大学）、真境名 達哉（室蘭工業大学）、安枝 英俊（兵庫県立大学）、安武 敦子（長崎大学）、山口 健太郎（近畿大学）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2022 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s8/top.htm

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	第 17 回住宅系研究論文報告会 参加者数 73 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	コロナ禍により活動計画について見直しを考えたが、およそ当初の活動計画通り目標の達成ができた。また、新委員が 2 名入り、今後積極的に研究活動を広げたい。
委員会活動の問題点・課題	これまで新型コロナウイルスの拡大により現場での視察・研究活動が大変厳しかったが、今後委員会見学会などを実施する予定である。